

星稜サ・エ・ラ

稲置学園 INAOKIGAKUEN NEWS LETTER

SEIRYO ÇÀ ET LÀ

No. 4

2007



CONTENTS

年頭のご挨拶

稲置学園理事長 稲置美弥子

Special Issue

2007年新春座談会

不屈の魂を培ったレスリング部、
心の礎の星稜時代。

星稜 hunt up

星稜中学って、こんなところ！

星稜アレコレ

金沢星稜大学

星稜女子短期大学

星稜中学・高等学校

星稜幼稚園・星稜泉野幼稚園

星稜Information



学校法人 稲置学園

新年あけましておめでとぅございます。

稲置 美弥子

〔稲置学園理事長〕

年頭にあたり、新年の抱負の一端を述べたいと思います。

昨年は、教育の課題が非常に重要なこととして社会全体に取り上げられました。子どものいじめや自殺、殺人といった暗いニュースが連発しました。そして、年末には、国会で教育基本法改正が可決し成立しました。教育関係のみならず、社会全般にとっても大きな節目の年であったといえるでしょう。稲置学園においても、多くの課題をかかえ、その解決のために事態がダイナミックに展開したというのが実感です。

高校の「未履修問題」

教育問題の中で、高等学校の必修科目の未履修問題が起きました。星稜高等学校においても該当するということになり、その対策に当たりました。生徒のみなさん、保護者のみなさんのご協力のもと、一応の措置を講じることができました。卒業予定者のみなさんには、3月ま

で補習が続くことになります。現2年生、現1年生には平成19年度から新カリキュラムで実施することになります。よろしく願います。

この問題については、学習指導要領にそってカリキュラムが組まれるべきであることを、事前に指示していました。高校では、すでにカリキュラムが実施、進行中ということもあり、区切りの良い年度からということ、平成19年度から実施ということが決定しておりました。今から思うと、先送りにしないで、その時点で改善、修正しておけばよかった、そうすればこのような事態が生じなかったことは間違いありません。悔いが残りますが、今後、このようなことが起きないように、細心の注意と対応、そして適切な決断をしたいと思います。関係者のみなさまに重ねてお詫びを申し上げます。

大学に新学部「人間科学部」の設置認可

3年前から、大学の改革が動き出しました。





その中で、経済・経営の単科大学では学生の確保が困難になってきている現状を打破するため、複数学部への検討を行いました。そして、昨年11月末に文部科学大臣から、金沢星稜大学に新しい学部を設置認可をいただきました。スポーツ学科とこども学科の二つの学科からなる「人間科学部」が本年の4月からスタートすることになりました。大学が開設されて40年目の大きな出来事です。「地域に育てていただいた星稜大学は、その地域を育てていく人材を育成していきたいと考えてきました。」をキャッチコピーに、人間科学部誕生を広報しました。

既存の「経済学部」の充実を図り、新設の「人間科学部」の発展に、大学関係者を中心に全力で取り組みたいと念じています。

短大の改革推進

短大で昨年1月に、荻原健司（参議院議員）、為末 大（プロ陸上選手）、乙武洋匡（スポーツライター）、馳 浩（文部科学副大臣、衆議院議員）の先生方を迎えて「スポーツの新しいかたち」として「スポーツフォーラムin星稜」が行われ、話題を集め、好評を博しました（肩書きは当時のもの）。そして、4月に短大で、スポーツマネージメントコースができ、さっそく新しい取り組みが

行われました。能登・七尾をキャンパスにした授業。報道関係の注目を集めました。さらに、2年間で何を修得するのかという意識のもとで、短大のカリキュラムの充実・改革が検討され、進んでいます。高等教育の中で、全国的に短大の学生確保が最も困難といわれています。そんな中でこそ星稜女子短大の「良さ」を最大に発揮する年にしたいものです。

「誠実にして社会に役立つ人間の育成」

中学校における文武両道は、高い評価を得ています。少クラス教育の“バンディ”をプラスにかえる教育は、星稜における中高連携の教育実践のたまものでもあると思います。さらに期待に込める学校づくりを推進していきたいと考えます。

二つの幼稚園は、地域とともに歩んできた素敵な歴史を、新しい年にさらに充実し、発展させるよう、がんばりましょう。

あらゆる部署で改革を推し進め、改善を実践し、学園全体が、建学の精神である「誠実にして社会に役立つ人間の育成」を発揮する元気な一年にしましょう。

皆さまのご協力とご支援をお願いいたします。本年も、皆さまのご健勝をお祈りいたします。

CA ET LA
Special Issue

2007年新春座談会

不屈の魂を培ったレスリング部、 心の礎の星稜時代

左から井岡克哉氏、鈴木龍男氏、馳浩氏



馳 浩 はせ・ひろし／富山県出身。大学進学後もアマチュアレスリングで学生日本一となり、卒業後は星稜高校で国語の教諭として教鞭をとる。1984年ロス五輪に出場。のちプロレスラーに転身し、1995年参議院選挙に当選し、政界入りを果たす。2000年衆議院議員に当選。文部科学大臣政務官、文部科学副大臣など要職を務める。

お二人は昭和52年(1977)、星稜高校に入学。レスリング部に入部されました。星稜高校レスリング部の黄金時代を築いた馳浩さん、井岡克哉さん、お二人の恩師鈴木龍男先生が久方ぶりの再会。青春談義に沸き、旧交を温めました。当時を振り返りながら、レスリング、星稜のことを語っていただきました。

レスリング、恩師との出会い

馳 私は志望校の桜丘に落ち、入学当初は失意のどん底でした。桜丘に合格した同級生は坂を上り、私は連根畑のあぜ道を星稜へ通う。受験の失敗で世の厳しさを感じましたね。それでも部活動には打ち込もうと思っていて、中学時代、剣道と相撲をやっていましたから、剣道部に行こうとはじめは考えていた。当時、1階にレスリング場、2階に剣道場があったのですが、レスリングも面白そうだな、と覗いたとこ

ろを黒板に名前を書かされて。竹刀を持ったまま、レスリング部に「入ります」ということになったのです。もう一つ、中学時代、柳橋の北鉄バスの相撲チームに所属していて、その西川さんという方からレスリングを勧められたということもあります。

井岡 私の場合、高校では野球をやりたいと思っていました。その頃、星稜は小松選手が活躍し、全国のベスト4に入った時代。叔父が星稜の校長を務めていたこともあり、下宿しながらこちらに通うことになりました。ところが、星稜の野球部は部員が多く、レギュラーどころか、補欠にもなれそうにない。そんな時、ある先生からレスリング部を勧められました。当時、レスリング部は全国大会に出場し、優勝経験のある先輩もいる。国体への道も近い。そこでレスリング部に決めました。

鈴木 馳君がレスリング部に入ったのは、北鉄バスに勤めていた西川さんが、



鈴木龍男 すずき・たつお／秋田県出身。大学卒業後、星稜高校社会科教諭に就任。就任と同時にレスリング部顧問となり、以後38年間指導にあたる。全国高校総体や国体で、数多くの輝かしい成績を残す。平成16年3月に定年退職し、現在、石川レスリング協会会長として、レスリング競技の普及に努める。



鈴木 当時は2年生部員がいなかったの、彼らは1年生の時から控えの選手として試合に出ていましたね。2年生になった馳君、井岡君、キャプテンの吉田君は、試合を重ねるごとに練習内容を変えていきました。従来の基本練習のあと、めいめいが自分の弱点を克服しようと自主練習をやり、帰宅はかなり遅い時間になったと聞いています。その努力が実ってインターハイではかなりの成績を収めたのですが、秋の国体は惨敗。彼らは、自分たちの力がまだ足りない、とさらに朝練習も始

全国大会で活躍

めた。3年生になっても、この自主トレーニングは続きましたが、部員の中にはついていけない者もいて、12名の半数が退部。それでも、彼らは練習方法を工夫して励み、3年の選抜、インターハイ、二人が優勝した秋の国体、とすばらしい成果を収めたんです。

馳 確かに練習は厳しかった。私は自分にも他者にも厳しかったですね。練習内容がハードなものですから、部員同士でよく衝突したものです。

井岡 部員は仲間でもあり、ライバルでもありました。大会に出て、みなが勝てるわけではないから、次こそは自分が、と思っただけで、でも、練習はどうしても厳しいものになるから、後輩の中にはやる者も出てきました。ただ、自分にとっては、いいチームメイトがいて、一生懸命指導してくださる鈴木先生がいて、部活は本当に楽しかった。よく県外に遠征試合にも行きましたが、それも楽しかったですね。

馳 新潟、宮崎、福島、東京…いろいろなところへ行ったなあ。私も県外遠征は楽しかったですよ。引率される先生はたいへんだったと思います。井岡君などは、遠征先でけしからん所へ遊びに行くものだから（一同笑）。

鈴木 遠征先では、馳君が率先して、後輩の服装がきちんとしているかを監督していましたね。勉強時間も設けるようにしていた。正義感が強く、まじめな熱血児でした。井岡君も負けず嫌いで、一生懸命に練習する生徒でした。

勉強との両立

馳 自分は教育者になろうと思っていたから、入学当初は勉強をがんばって金沢大学の教育学部へ入ってやろうと。そんな私に、鈴木先生は「そういう道もあるが、スポーツ推薦で大学に進み、教員になるという道もある。レスリングも勉強もどちらも一生懸命にやりなさい」とおっしゃってくれた。

とはいえ、トレーニングを終えて帰宅すると11時。そんなレスリング中心の生活でしたから、休み時間に勉強していましたね。

鈴木 彼は全校の実力テストでトップになったこともある。3年生ではクラスで一番だったのではないかな。勉強だけでなく、礼儀も正しい、とどの先生方の評価も高かったですね。

井岡 私は、勉強はあまり。でも、授業は面白かったですよ。とくに野球部監督の山下先生。政治経済の授業なんです、新聞記事を読んでいろいろな

説明をしてくださった。みんな、自然と新聞を読むようになりました。

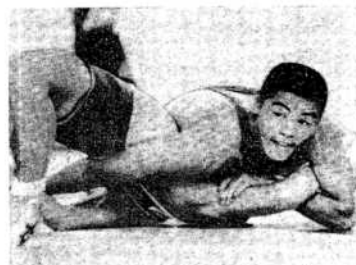
馳 山下先生の授業は面白かった。私は、3年間で最も印象的だったのは世界史の鳥倉先生。あと英語の宮田先生。内容のしっかりとした楽しい授業でした。鈴木先生の地理は、本当にたいへんだった（一同笑）。テーマごとにまとめた内容を黒板いっぱい書くんです。書かないと覚えられないから、皆、必死で書いていました。

鈴木 地理の授業は内職が多いから（一同笑）。内職しているひまがないように、ノートをとらせました。

馳 それから、敏夫（稲置敏夫）校長先生の授業。「このペンはパーカーです、パーカーではありません」といった寒いギャグを言うんです（一同笑）。これを隣のクラスでやって、休み時間に、「校長先生がこのギャグを言うから、笑ってやれよ」とこちらへ知らせてくる。しゃべるのは得意ではない方でも、私たちの大会には、いつも最後



井岡克哉 いおか・かつや／奈良県添上郡月ヶ瀬村（現・奈良市月ヶ瀬）在住。大学進学後もレスリングを続け、全日本インカレでは2年連続3位の活躍、主将も務めた。卒業後は、民間企業に入社、その後、家業のお茶等の生産に従事。現在井岡農園代表。また、大阪家庭裁判所の少年補導委託者として、40人ほどの少年たちを雇用し、少年たちの更生・健全育成に努める。



レスリング少年男子75kg級決勝・戦国(石川・星稜高校)が、58秒で明治学院(徳島)をフォール⇒日南市・日南工業高校体育館で

星稜勢大活躍 井岡、馳が優勝



一昭和54年 10月22日 北興新聞第2ページ

青春をフォール

レスリング部



活躍時が掲載された新聞記事

まで見てくださった。生徒一人ひとりを
見守る愛情深い先生です。ほかの先
生も、面倒見のいい方ばかりでした。
レスリングから、
星稜から学んだもの

井岡 レスリングの練習は厳しかった。

それを乗り越えたというのは、その後の
自分の自信になっていますね。社会
に出て仕事をやるようになって、挫折
や困難があっても立ち向かってこれた。
それに、星稜のOBの方、松井選
手とか馳君とか、がんばっている。そ
ういうことがいい刺激になっています。
馳 星稜で学んだことはすべて。人
生を生き抜くためのすべてを学びまし
た。世の中に出ると、つまづくことも
あるじゃないですか。そういうつまづ
きをバネにしないでいいけない、と前
向きでいられたのは、高校時代にレス
リングをやったおかげです。レスリン
グは、トレーニングだけじゃない、減
量があるんですよ。自分は増量しなく
てはならなかったのですが、体重をコ
ントロールするというのは結構たいへ
んなんだ。団体戦だと7人がみな、計
量に合格しなくては試合に出られない。
自分だけのことではないんです。

井岡 私は減量を管理しなくてはいいけ
なかつたんですが、試合前の授業など
はつらかった。みなが昼食をとってい
るときでも、自分だけ食べるのを我慢
しているんですから。

馳 その思い出深いレスリング部がい



ま、部員が1名だけという状況で、ま
さに風前の灯。常駐の指導者が指導し
たりスカウトしたりしないと、部活は
続かないんです。金沢には、小中学生
のジュニアレスリングはありますが、
中学に行くと別のスポーツに行ってい
まう。なんとか、鈴木先生を継ぐ指導
者を、というのがわれわれOBの願い
であり、課題でもあります。
鈴木 馳君は専修大レスリング部の監
督をやっていますから、お願いしてい
るんですが……なかなか。

全国に名を馳せる「星稜」

馳 星稜のネームバリューは、松井選
手によるところが大きい。人間教育が



すっかりとなされた、勉強も部活もが
んばっている文武両道の私学、そうい
う評判を耳にします。私は金沢へ帰っ
てくるたび、こちらに顔を出すので
すが、先生方がお変わりなく元気でいら
っしゃるのがうれしい。卒業生が星稜
の先生になっているというのも多いで
しょう。そうやって、星稜の伝統が脈々
と続いているのだと思いますね。

井岡 私も、松井選手の活躍は本当に
うれしいね。彼のインタビューを聞く
と、しっかりしているなと思います。
新聞に星稜の奮闘が載っていると、O
Bとしてはうれしいですよ。ただ、レ
スリングが出ていないのはさびしい。

自分は奈良にいますから、全国の大会
に出場しないと新聞には出ませんから
馳先生もよくテレビに出演されている
し(笑)、刺激になります。星稜が甲
子園に行くときには、いつも応援に行
ってますよ。

馳 私も、サッカーの大会が東京で開
かれますから応援に行きます。そうい
えば、甲子園に行くに関西在住のOB
が集まってくるね。

鈴木 新聞に星稜の文字が出ているの
は、私もうれしい。現役の際は、自分
の仕事に精一杯でしたが、退職してか
らは、外から星稜を観察できるように
になりました。星稜は、ずっとスポーツ
で取り上げられていましたが、この頃
は勉学ものびてきました。国公立大学
にかなりの合格者を出して、東大、京
大の現役合格もある。コース制が功を

奏しているのだと思います。

馳 コース制はいいですね。生徒それ
ぞれ、将来の目標は違うのですから。

鈴木 先生方がチームワークを組んで
がんばっていらっしゃる。転勤がない
から、3年間、じっくり生徒を指導で
きるというのがいいのだと思います。

馳 先生方、ほとんど残業代は出ない
し、土曜も出勤している。部活の指導
を一生懸命やっても手当てがそんなに
つくわけではない。ここところは大き
く書いておいて(一同笑)。先生方
の献身的な努力が今日の星稜を築いて
きたと思います。

星稜へ熱いエール！

鈴木 星稜には、今後のレスリング部
のことを第一にお願いしたい。それか
ら、文武両道の学校としてさらに発展
し、第2、第3の馳君が誕生してくれ
ることを願っています。

馳 伝統とチャレンジ精神を。人間教
育という伝統を重んじる一方で、政治
経済、さまざまな分野に羽ばたく人材
を輩出するというチャレンジ精神を大
切にしていきたい。行政のトップ、
企業経営者、弁護士や医師、という
人材が社会に多くなれば、星稜出身の
仲間意識も育ちますから。

井岡 誠実にして社会に役立つ人間の
育成。社会に出てから勝負のできる人
間が全国で活躍してほしい。そのため
の学びの礎が、星稜高校、大学であっ
ていただきたいと思いますね。

※敬称略

アコレ 星稜

★ 総合学習発表会 ～自ら学び考える力を～

総合学習発表会の場として始まった星稜中学発表会も今回で5回目となりました。

総合学習のねらいは、自ら課題を見つけ、自ら学び考え、問題を解決する力を育てることです。4月から生徒たち自身で決めた課題に対して、インターネットを利用して調べたり、アンケートを取ったり、実際に現地に赴いて調べたりして、知識を深めてきました。CM作りや英語劇にも取り組

みました。

みんなで協力して作り上げた作品は、それぞれに特色ある素晴らしいものとなりました。

『発表内容』

- 1A 星稜中学校の不思議
- 1B 武田と上杉
- 2A 各地の方言の違いについて
- 2B 今、気になるあれこれ
- 3A English シンデレラ
- 3B 3B TV局



★ 海外社会実習 in フランス

国際感覚の習得と、自己管理能力、自己責任能力、異文化理解能力、コミュニケーション能力の向上を目的とした海外社会実習プログラムが行われています。事前研修、現地研修、事後研修(報告、レポート作成)全体で4単位を認定しています。

今年は、8月に小坂修教授が6名の学生を引率してフランスのディジョン市を訪れました。学生たちは、平日に、ブルゴーニュ国立大学の国際研修センターでフランス語・文化の研修を受け、休日には近隣の国へ足をのびして観光や芸術鑑賞などを楽しみました。また、数年間に渡る交渉を経て実現したディジョン高等商業大学との提携

◇フランス ディジョン高等商業大学との提携

今夏、小坂修教授が、6名の社会実習参加者とともに、8月17日にフランス・ディジョン市の「ディジョン高等商業大学」へ、早瀬勇学長の親書(提携文書)を持って訪れ、大学間提携を締結しました。

「ディジョン高等商業大学」は1900年創立、学生数は1200人余りの経済・経営中心の単科(大学院)大学です。非常に国際化された大学で、学部または修士、博士課程の最終学年は海外留学が義務付けられています。授業は、英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語などで行われ、昨年から日本語にも力を入れていきます。将来学生たちが本学へ留学生として訪れることになるかもしれません。

今後の提携内容の充実に伴い、研究または教育面での交流が、ますます深まることが期待されます。

今年、8月に小坂修教授が6名の学生を引率してフランスのディジョン市を訪れました。学生たちは、平日に、ブルゴーニュ国立大学の国際研修センターでフランス語・文化の研修を受け、休日には近隣の国へ足をのびして観光や芸術鑑賞などを楽しみました。また、数年間に渡る交渉を経て実現したディジョン高等商業大学との提携



★ 中国上海で保護者会開催

一昨年の蘇州支部会、昨年の大連支部会に続いて、9月16日(土)に稲友会上海支部会が行われ、34名の保護者の方に参加されました。

留学生生活を紹介するビデオや留学生から両親に宛てたビデオレターを上映したところ、保護者は熱心に見入っていました。また卒業生も3名出席し、卒業生が在学生の保護者に、星稜大学での学生生活を語りました。保護者と大学の親睦がいつそう深まる懇談会となりました。



★ 講演会テーマ「融和」 「心とらげ 人としての生き方を考える」

9月30日(土)、生徒たち一人ひとりが心を和らげ、心を通い合わせてもらえるように、人とのつながりを通して、人としての生き方を考えてもらいたいと全校生徒を対象に、「融和」をテーマに講演会が実施されました。

講師の相馬靖雄氏は、両足を失った絶望感から生きる希望を見失ったとき、一人の看護婦さんとの出会いが生きる力となったこと。また人間は、人とのつながりの中で人と思

いやる心が生まれる。いろんな人に会ってみて下さい。いろんな本を読んでみて下さい。「心の深いところで『うれしい』と感じたとき、自分の生き方がみつかつていく。」などと話され、現在も相談員のほか全国で講演会を行い、卓球やバスケットボール、和太鼓にも挑戦中です。

生徒からは、自分の生き方を見つめなおしたり、人生について考えたり、気づいたりしたことなどの感想が多く寄せられました。



せられました。

★ 中学校見学会

11月25日(土)中学校見学会を開催し、小学生、保護者約100組が参加しました。入試説明・学校紹介の後、中学校の英語体験、お菓子作り、おもしろ実験、コンピュータグラフィックス作成などを、在校生と一緒に体験しました。午後からは希望者が部活動の見学をしました。

また、11月15日(水)には、小学校の先生方を対象とした入試説明会を開催し、金沢市内を中心とした20校の先生方が参加されました。

★ 修学旅行

10月25日(水)～27日(金)2年生が、関東方面へ修学旅行に出かけました。

星陵中学校の生徒としての自覚と誇りのもと、授業で学んだ知識を実地に見聞し、集団行動を通じてリーダー性、協調性、規則正しい生活態度

を身につけることを目的としています。

鎌倉での班別自主プラン、浅草寺、東京ディズニーランド、東京タワーなどを訪れました。

★ 中国 大連民族学院との調印

稲置美弥子理事長・早瀬勇学長を代表とする大学訪問団が大連民族学院を訪れ、10月24日(火)に学術交流協定締結の調印式を行いました。

大連民族学院は、中国・大連市の経済開発特区に立地する学生総数約3800人の総合大学です。協定締結を機会に、今後の教員間の学術交流や学生の交流が期待されます。これで、本学の学術交流締

結大学は7カ国12大学となりました。



★ 高2年生対象に出張講義

11月4日(土)2年生を対象として大学・短期大学・専門学校先生方をお招きして出張講義を行いました。

大学などでの実際の講義・実習を模擬体験することで、上級学校の学習内容や、その先の職業選択をより身近に感じ、学習意欲を高めることを目的にしています。

幅広い分野から24の講義が開講され、高校生たちは、それぞれ希望の講義を受けまし

た。自分の将来を考える良い機会になりました。

【講義いただいた大学等】

- ・金沢星稜大学
- ・星陵女子短期大学
- ・京都女子大学
- ・日本福祉大学
- ・愛知学院大学
- ・名古屋芸術大学

ほか



★ 第5回流星祭 「和(な)み」

10月27日(金)から3日間の日程で金沢星稜大学祭「第5回流星祭」(和(な)み)が行われました。和気あいあいと楽しんで学園祭に取り組んでいくという姿勢や、人それぞれの考えなどが調和しあうことで新しい発見や考えを見出しているという2つの思いからこのテーマが選ばれました。

今年は「Sun Set Swish」のライブやビンゴ大会、ダンス大会をはじめ、子供も楽しめるエリアを設け、よりたくさんの方々に楽しんでもらえるよう工夫された流星祭でした。



学

園

祭

大

盛

況

★ 短
星短祭
「革命」

10月28日(土)、29日(日)の2日間にわたって星短祭が開催されました。第28回目となった今回は、スポーツマネジメントコース新設で、星短が新たな時代に踏み出した年であることから、テーマを「革命」とし、さらに流星祭と



カラオケ大会予選

同日開催ということで、カラオケやクイズ大会の合同イベントも企画されました。

非常勤講師で、2003年に太陽カンツォーネコンクールクラシック部門で日本一の栄誉に輝いた実績がある横山博保氏と星稜高校第1期生で金城大学短期大学部教授でもある青山幸司氏を伴奏者に迎えてのコンサートが開催され、馴染みのある曲を交えてカンツォーネが披露されました。このコンサートで、本学のカンツォーネ部も初舞台の歌声を披露しました。

模擬店ではSeminar Communityでお世話になっている七尾市南大谷地区で当日の朝収穫された野菜の販売や、Soyyo Communityの取り組みであるジャガイモを使ったアイディア料理など(AコアIIアイディアクロック、CコアIIじゃがバターとじゃがいもスープ)も販売し、好評でした。



星短会の朝採れ野菜即売会

またメイン企画のお笑いライブでは猫ひろしが、体育館を埋め尽くした観客を笑いの渦に巻き込んでいました。茶道部によるお茶会、華道部による展示、千原ゼミナールによる研究発表などもあり、キャンパス全体が盛り上がりました。



ミス星短コンテスト



カンツォーネコンサート



フフフ



アイディアクロック



ファッションショー



猫ひろし



空手演武



茶会のお茶会

★ サッカー部 圧勝 8連覇

第85回全国高校サッカー選手権石川県大会決勝が11月5日(日)県陸上競技場において行われ、泉丘高校を相手に11対0で圧勝し、8年連続17度目の優勝を果たしました。12月30日(土)から開催される全国大会に出場します。国立競技場での試合(ベスト4)を目指し、更にレベルアップして臨みます。



★ 県高校駅伝 男子優勝 12年ぶり都大路へ

全国大会の予選を兼ねた第57回全国高等学校駅伝競走石川県予選会男子・第18回女子が11月5日(日)に行われ、男子は、星稜が12年ぶり10度目の優勝を飾りました。また、第3区、4区、5区、7区で区間賞を獲得しました。女子は惜しくも2位の結果となりました。

男子は12月24日(日)京都で行われる全国大会に出場し、県記録の更新を目指します。

石川県予選▶
7区北川選手



北信越大会
▼1区山田選手(黄色のユニフォーム)



★ 陸上競技部日本選手権大会 4×400mリレーで準優勝!

10月29日(日)から横浜日産スタジアムで開催された、「第90回日本陸上競技選手権大会」で、男子4×400mリレーで準優勝を果たしました(記録:3分10秒61)。日本国内でもっともレベルの高い陸上の大会で、実業団や関東の強豪大学と互角に戦い上位入賞を果たした素晴らしい成績です。

選手: 大図 彰さん(3年次) 三林 雅さん(4年次)
夏畑 佑己さん(3年次) 斉藤 将さん(4年次)

★ 空手道部、個人、団体で全国大会に出場

10月15日に大阪府立体育会館にて開催された第44回全国空手道選手権大会に、池上奈央さん(組手、形)と横山未香さん(組手)の2選手が出場しました。

このうち組手の部に出場した横山選手は3回戦で敗退しベスト8で、惜しくも入賞を逃しました。

また団体でも、11月25日、26日に日本武道館で開催された第50回全日本大学空手道選手権記念大会に北信越代表として池上奈央(2年)、岡田 彩さん、横山未香さん(ともに1年)が出場しました。



★ 新人大会 剣道部アベックV

■ 石川県高校新人大会(後期)

- 剣道部 男子、女子ともに団体優勝
- サッカー部 優勝
- ボクシング部 バンタム級 第1位
- 空手女子 個人組み手 優勝



■ 全日本トランポリン競技選手権大会

団体男子 第3位

■ 第26回石川県高校囲碁秋季大会

A級 第1位、3位

★保育参観日★

10月27日(金)年中さんがお家の人と一緒にお店屋さんごっこを楽しみました。

お家の人はお客さん。子どもたちがオープンしたお店は12店。全店まわれるお買い物券を渡してゆっくりお買い物を楽しんでもらいました。

グループごとにアイデアを出しあったお店には、かわいい品物がたくさん並んでどのお店も大盛況!

子どもたち一人一人が大活躍のお店屋さんごっこでした。



★とんと劇場★

10月25日(水)とんと劇場がやってきた!

子どもたちが、楽しみにしている「とんと劇場」は毎回、いろいろなテーマでステキな人形劇を見せてくれます。

今年のテーマは『“家族愛” —ずっとそばにいるよ—』笑いあり、涙あり、笑いあり…。

大きな声で笑ったり、しみりしたりしながら、子どもたちも先生もお父さんお母さん家族みんなのことが大好きになりました。



★お店屋さんごっこ★

年長組のお店屋さんと呼んでもらったことがきっかけで、年中さんのクラスでもお店屋さんごっこが始まりました。

今度のお客さんは年少さん・・・

「キャンディー何味にしますか?」

「100円です」

どんぐりころがしたり柿の玉入れをするゲーム屋さんや女の子に人気のアクセサリ屋さん、それに自動販売機もあって何を買いおうか迷っちゃうね。



★秋見つけの遠足★

10月3日(火)、年少さんはバスに乗って、松任総合運動公園へ「秋見つけ」に行ってきました。

「あった、あった!」「どんぐり みつけた!」



手にしたナイロン袋が、どんどん重たくなっていくのがうれしい子どもたち…。

だってお母さんのおみやげにするんだもんね。

★運動会★

9月23日(土)さわやかな秋晴れの下、運動会が行われました。大勢の保護者の方に見守られ応援してもらいながら、どの子も最後までがんばりました。

年少さんは、かわいらしいトンガリ帽子をかぶってトンガリたいそうをしました。

元気いっぱいの演技にたくさんの拍手をもらって大満足の子供たちでした。



★ 幼 星稜幼稚園



★キッズワールド★

10月21日(土)キッズワールドが行われました。

例年のバザーから今年は趣向を変えて、親子で協力しながら、ゲームやレストランなど各コーナーの担当に挑戦!

「いらっしゃいませ~!」「ありがとうございます!」

かわいい店員さんの声が会場を活気づけます。

にぎやかで楽しい一日となりました。



★ 幼 星稜泉野幼稚園



★いもほり遠足★

毎年秋になると、年長さんは五郎島へいもほりに出かけます。

松林さん家のおじさん、おばさんが大切に育てて下さったさつまいも畑を掘らせてもらうのです。

「よいしょ!よいしょ!」けっこう難しいんだよね。

でも、自分で掘ったおいもは特別。おいもでスタンプ遊びを楽しんだり、最後はおうちでスイートポテトやみそ汁、天ぷらに変身して、胃袋も大満足の子供たちです。



人間科学部スタート！

これからの地域社会をリードする「スポーツ学科」「こども学科」新設！

創設以来、経済学部単科大学として、経済経営分野で教育・研究を行い、誠実に社会に役立つ人間を輩出し、地元経済界や地域社会に貢献してきました。これまでの経済学部での実績と稲置学園の経営実績を基礎に人間科学部が入学定員100名で今年4月にスタートします。これにより、経済学部は入学定員が400名から300名となり、経済学部の学科も統合、再編し、さらに充実しました。



スポーツ学科

「スポーツなら星稜」を大学でも実現！
学外でアクティブに学び地域のキーパーソンを育てる

スポーツ学科は、スポーツを科学的に探求し、体と心の仕組みを実践的に学び、さまざまなスポーツ分野で活躍できる人材を育成します。



▼取得可能な資格（申請中）

中学校教諭一種免許状
（保健体育）

高等学校教諭一種免許状
（保健体育）

日本体育協会
スポーツ指導員資格

■将来めざすもの

- ① 健康・スポーツ・福祉活動を促進させる機能を担う地域社会の公的機関・民間組織（NPO等）の専門職員、マネジメント職員等
- ② 企業・団体等でのマネジメント業務を担当しえる教職員等
- ③ スポーツを主要活動のひとつとして運営している企業・団体のコーチ、インストラクターおよびマネジメントを担当する専門職員等
- ④ 中学校・高等学校など、学校教育機関における体育教員等
- ⑤ プロスポーツの分野で活躍できるレベルのアスリートの育成

こども学科

こどもとともに成長し、地域を育てる人材に！
こどもの視点で考えられる「子育てスペシャリスト」をめざす

こども学科は、幼児や児童の能力・情緒の開発、集団と個の遊びに関する教育と研究などを通して、専門的な理論と技術を身につけた子育てスペシャリストを育成します。



▼取得可能な資格（申請中）

小学校教諭一種免許状

幼稚園教諭一種免許状

■将来めざすもの

- ① 幼稚園教員
- ② 小学校教員
- ③ 幼児・児童を育成する活動を地域社会において担う公的機関・民間組織（NPO等）の専門職員、指導員等

入試スケジュール

人間科学部

100名

スポーツ学科60名・こども学科40名

推薦入試					
学 科	募集人員	出願期間(消印有効)	試験日	合格発表日	
スポーツ学科	25名	1/9(火)～1/22(月)	1/28(日)	2/2(金)	
一般入試					
	学 科	募集人員	出願期間(消印有効)	試験日	合格発表日
A日程	スポーツ学科	10名	1/9(火)～1/22(月)	1/28(日)	2/2(金)
	こども学科	20名			
B日程	スポーツ学科	10名	2/13(火)～2/27(火)	3/3(土)	3/9(金)
	こども学科	15名			
C日程	スポーツ学科	若干名	2/28(水)～3/10(土)	3/13(火)	3/16(金)
	こども学科	若干名			
D日程	スポーツ学科	若干名	3/14(水)～3/22(木)	3/26(月)	3/28(水)
	こども学科	若干名			
専門高校・総合学科一般入試					
学 科	募集人員	出願期間(消印有効)	試験日	合格発表日	
スポーツ学科	10名	1/9(火)～1/22(月)	1/28(日)	2/2(金)	
こども学科	若干名				

※人間科学部では、平成19年度入試で大学入試センター試験利用入試は行いません。

ピアツツア工房

こどもの自由な遊びを保障しつつ発達・自立を促し、教育効果を上げるといった教育力を養成するための教育研究機関として「ピアツツア工房」を稲置記念館1階に新設予定です。



ピアツツア工房には、“あそび工房”“造形工房”“実験工房”“表現工房”の4工房があり、観察、調査、演習および実習を行いつつ、こどもについて科学的・実践的に学びます。また、「ピアツツア工房」は、実際の子育ての場として、地域社会にも開放する予定です。

問い合わせ先

金沢星稜大学 入試課

〒920-8620 石川県金沢市御所町丑10番地1
E-mail nyusi@seiryo-u.ac.jp
TEL(076)253-3922

学園財務の概要

(平成18年3月期)

資金収支計算書

資金収支計算書は、学校法人が教育研究活動やその他の諸活動を行う上で生ずるすべての資金収支の内容を示しています。

収入については、入学検定者の増加による手数料収入や資産運用収入、雑収入の増加により、予算に比べて45,896千円の増加となりました。学生生徒等納付金収入となる学生数は3月末現在、大学1,530名、短大273名、高校1,938名、中学167名、幼稚園574名、合計4,315名です。一方、支出は、事業計画等の見直しによる教育研究経費支出・管理経費支出の抑制等によって、予算を174,880千円下回ることとなりました。

人件費支出における専任教員数は、大学51名、短大13名、高校83名、中学10名、幼稚園24名、合計181名で、また非常勤講師数は、大学38名、短大7名、高校36名、中学4名、合計85名です。専任職員数は、学園全体で83名です。

以上のように、収入の増加と支出の減少から次年度繰越支払資金が予算に比べて、220,776千円の増加となりました。

消費収支計算書

消費収支計算書は、当該年度の帰属収入から資本的支出（校地、校舎、機械器具、図書等の施設設備関係）となる基本金組入額を控除した消費収入と人件費や教育研究経費等の消費支出を対比して、学校法人の経営状況を明らかにするものです。

収入支出とも、資金収支同様、入学検定者の増加による手数料や資産運用収入、雑収入の増加により、予算に比べて44,568千円の増加となりました。一方、支出においても事業計画等の見直しによる教育研究経費・管理経費の抑制等によって、予算を74,529千円下回ることとなりました。

以上のように、消費収入の増加と消費支出の減少から予算に比べて、285,724千円の改善となりましたが、今後も人件費を含めた諸経費の抑制と削減によって消費収支の均衡が第一の課題です。

貸借対照表の概要

総資産額は、21,824百万円で前年度末に比べて358百万円の減少、負債総額は、1,506百万円で前年度に比べて177百万円の減少となりました。

資産総額は、大学城塚グラウンド改修、短大空調設備、図書購入費等の増加もありましたが、建物、機器備品等の除却や減価償却費によるものが要因となって減少となりました。負債総額は、借入金の返済に伴うものや未払金、前受金の減少により177百万円の減少となりました。

なお、負債額の総資産に占める割合は、6.9%で、前年度より0.7%減少しました。

財務情報の公開に関しては、学校法人が公共性の高い法人としての説明責任を果たし、在学生や保護者等関係者の理解と協力を一層得られるようにしていく観点から、私立学校法により、財産目録、貸借対照表、収支計算書、事業報告書及び監事による監査報告書の関係者への閲覧が義務付けられているところです。

本学園でも、法人本部に備えられていますが、さらに、より積極的な情報公開への取り組みとして簡単な概要を広報誌に掲載することにいたしました。また今後、ホームページにも掲載しインターネットで閲覧できるよう検討しています。

平成17年度
資金収支計算書

〈収入の部〉

(単位:円)

	予 算	決 算	差異(予算－決算)
学 生 生 徒 等 納 付 金 収 入	2,606,745,800	2,599,518,282	7,227,518
手 数 料 収 入	46,630,000	50,861,385	△ 4,231,385
寄 付 金 収 入	9,200,000	11,112,020	△ 1,912,020
補 助 金 収 入	1,092,304,000	1,084,817,000	7,487,000
資 産 運 用 収 入	28,630,000	47,741,493	△ 19,111,493
資 産 売 却 収 入	200,000,000	200,000,000	0
事 業 収 入	55,555,000	53,045,733	2,509,267
雑 収 入	84,192,500	118,289,443	△ 34,096,943
借 入 金 収 入	2,900,000	580,000	2,320,000
前 受 金 収 入	253,875,000	299,746,000	△ 45,871,000
そ の 他 の 収 入	202,417,356	193,999,700	8,417,656
資 金 収 入 調 整 勘 定	△ 445,736,124	△ 477,100,922	31,364,798
(小 計)	4,136,713,532	4,182,610,134	△ 45,896,602
前 年 度 繰 越 支 払 資 金	3,254,466,665	3,254,466,665	
資 金 収 入 の 部 合 計	7,391,180,197	7,437,076,799	△ 45,896,602

〈支出の部〉

人 件 費 支 出	2,568,181,000	2,568,168,553	12,447
教 育 研 究 経 費 支 出	889,468,000	814,378,352	75,089,648
管 理 経 費 支 出	227,704,000	215,068,903	12,635,097
借 入 金 等 利 息 支 出	12,691,252	12,691,252	0
借 入 金 等 返 済 支 出	71,880,000	71,850,000	30,000
施 設 関 係 支 出	62,309,000	62,264,775	44,225
設 備 関 係 支 出	62,130,000	62,100,265	29,735
資 産 運 用 支 出	300,320,000	301,290,627	△ 970,627
そ の 他 の 支 出	275,254,342	281,344,433	△ 6,090,091
予 備 費	(22,800,000) 27,200,000		27,200,000
資 金 支 出 調 整 勘 定	△ 187,136,750	△ 254,036,347	66,899,597
(小 計)	4,310,000,844	4,135,120,813	174,880,031
次 年 度 繰 越 支 払 資 金	3,081,179,353	3,301,955,986	△ 220,776,633
資 金 支 出 の 部 合 計	7,391,180,197	7,437,076,799	△ 45,896,602

単 年 度 収 支	△ 173,287,312	47,489,321	△ 220,776,633
-----------	---------------	------------	---------------

平成17年度
消費収支計算書

〈収入の部〉

(単位:円)

	予 算	決 算	差異(予算-決算)
学 生 生 徒 等 納 付 金	2,606,745,800	2,599,518,282	7,227,518
手 数 料	46,630,000	50,861,385	△ 4,231,385
寄 付 金	10,900,000	18,187,443	△ 7,287,443
補 助 金	1,092,304,000	1,084,817,000	7,487,000
資 産 運 用 収 入	28,630,000	44,806,633	△ 16,176,633
事 業 収 入	55,555,000	53,045,733	2,509,267
雑 収 入	84,192,500	118,289,443	△ 34,096,943
帰 属 収 入 合 計	3,924,957,300	3,969,525,919	△ 44,568,619
基 本 金 組 入 額	△ 179,159,000	△ 12,532,261	△ 166,626,739
消 費 収 入 合 計	3,745,798,300	3,956,993,658	△ 211,195,358

〈支出の部〉

人 件 費	2,567,994,000	2,567,968,553	25,447
教 育 研 究 経 費	1,348,934,000	1,230,302,184	118,631,816
(うち、減価償却額)	(459,466,000)	(415,487,432)	(43,978,568)
管 理 経 費	254,774,000	243,866,887	10,907,113
(うち、減価償却額)	(27,070,000)	(28,797,984)	(△1,727,984)
借 入 金 等 利 息	12,691,252	12,691,252	0
資 産 処 分 差 額	1,277,000	81,335,947	△ 80,058,947
徴 収 不 能 額	8,500,000	9,725,838	△ 1,225,838
徴収不能引当金繰入額	0	4,350,000	△ 4,350,000
予 備 費	(19,400,000) 30,600,000		30,600,000
消 費 支 出 合 計	4,224,770,252	4,150,240,661	74,529,591

当年度消費支出超過額	478,971,952	193,247,003	285,724,949
前年度繰越消費収入超過額	1,676,129,202	1,676,129,202	
基 本 金 取 崩 額	0	6,179,826	
次年度繰越消費収入超過額	1,197,157,250	1,489,062,025	

貸借対照表

平成18年3月31日

(単位:円)

資産の部			
科 目	本年度末(18.3.31)	前年度末(17.3.31)	増 減
固定資産	18,404,436,332	18,755,698,937	△ 351,262,605
有形固定資産	13,755,528,887	14,149,462,880	△ 393,933,993
土地	2,757,117,626	2,754,046,112	3,071,514
建物	9,039,061,318	9,322,927,995	△ 283,866,677
構築物	800,499,517	855,651,697	△ 55,152,180
教育研究用機器備品	431,445,979	513,977,270	△ 82,531,291
その他の機器備品	25,107,486	23,311,137	1,796,349
図書	687,130,749	669,593,265	17,537,484
車両	15,166,212	9,955,404	5,210,808
その他の固定資産	4,648,907,445	4,606,236,057	42,671,388
借地権	216,743,400	216,743,400	0
電話加入権	2,454,812	2,454,812	0
施設利用権	4,357,254	5,040,561	△ 683,307
有価証券	1,098,559,245	1,300,000,000	△ 201,440,755
出資金	5,820,000	5,820,000	0
長期貸付金	1,690,000	3,450,000	△ 1,760,000
退職給与引当特定資産	725,228,302	725,117,574	110,728
減価償却引当特定資産	1,703,726,061	1,504,044,917	199,681,144
奨学基金特定資産	700,678,208	600,000,000	100,678,208
積立保険金	187,000,916	238,533,376	△ 51,532,460
敷金	1,950,000	1,960,000	△ 10,000
預託金	218,480	0	218,480
長期前払金	480,767	3,071,417	△ 2,590,650
流動資産	3,420,204,660	3,427,136,311	△ 6,931,651
現金預金	3,301,955,986	3,254,466,665	47,489,321
未収入金	106,947,298	146,144,896	△ 39,197,598
短期貸付金	3,320,000	3,350,000	△ 30,000
有価証券	250,000	250,000	0
前払金	7,731,376	22,924,750	△ 15,193,374
資産の部合計	21,824,640,992	22,182,835,248	△ 358,194,256
負債の部			
固定負債	863,740,000	934,640,000	△ 70,900,000
長期借入金	138,440,000	209,140,000	△ 70,700,000
退職給与引当金	725,300,000	725,500,000	△ 200,000
流動負債	642,558,186	749,137,700	△ 106,579,514
短期借入金	71,280,000	71,850,000	△ 570,000
未払金	231,111,597	268,994,342	△ 37,882,745
前受金	299,746,000	365,803,624	△ 66,057,624
預り金	36,935,325	39,712,652	△ 2,777,327
修学旅行預り金	3,485,264	2,777,082	708,182
負債の部合計	1,506,298,186	1,683,777,700	△ 177,479,514
基本金の部			
第1号基本金	18,526,280,781	18,519,928,346	6,352,435
第4号基本金	303,000,000	303,000,000	0
基本金合計	18,829,280,781	18,822,928,346	6,352,435
消費収支差額の部			
翌年度繰越消費収入超過額	1,489,062,025	1,676,129,202	△ 187,067,177
消費収支差額の部	1,489,062,025	1,676,129,202	△ 187,067,177
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	21,824,640,992	22,182,835,248	△ 358,194,256

行事スケジュール(1～3月)

金沢星稜大学		
1月	9日(火)	授業再開
	20日(土)～21日(日)	大学入試センター試験
	28日(日)	一般入試A日程、専門高校・総合学科 一般入試〔経済学部、人間科学部〕
		スポーツ推薦入試B日程〔経済学部〕、 推薦入試〔人間科学部・スポーツ学科〕
	29日(月)	後期授業終了
	30日(火)～2月9日(金)	後期定期試験期間
	2月 28日(水)～3月2日(金)	追試験・再試験
2月	3日(土)	一般入試B日程〔経済学部、人間科学部〕
	13日(火)	一般入試C日程〔人間科学部〕
	14日(水)	卒業認定発表
	20日(火)	学位記授与式
	22日(木)	スカラシップ指定校推薦B日程〔経済学部〕
	26日(月)	一般入試D日程〔人間科学部〕

星稜女子短期大学		
1月	11日(木)	後期授業再開
2月	3日(土)	一般入試A・スカラシップ入試・ 長期履修学生入試・留学生入試
	5日(月)	後期授業終了
	6日(火)	後期考査(～2/13)
	14日(水)～19日(月)	海外研修
	14日(水)	春季休暇開始(～3/31)
	21日(水)～23日(金)	2年次追・再試験
	28日(水)～3月2日(金)	1年次追・再試験
	3月 3日(土)～6日(火)	スキー実習
3月	15日(木)	卒業式
	26日(月)	一般入試B

星稜中学・高等学校		
1月	6日(土)	始業式
	13日(土)	高校推薦入試
	29日(月)	高校入試
2月	10日(土)	中学入試
	13日(火)～17日(土)	高2P修学旅行
	14日(水)～16日(金)	高1Pスキースノーボード実習
	17日(土)	高校推薦・専願合格者入学説明会
	24日(土)	中学入学説明会
	24日(土)	中学入学説明会
3月	5日(月)～8日(木)	高1学年末試験
	6日(火)～8日(木)	中学学年末試験
	10日(土)～14日(水)	高1AB修学旅行
	12日(月)～15日(木)	高2・高1P学年末試験
	16日(金)	中学卒業式
	17日(土)	高校卒業式
3月	18日(日)	高校入学説明会
	22日(木)	終業式、二次入学説明会

星稜幼稚園		
1月	9日(火)	始業式
	20日(土)	同窓会
2月	2日(金)	豆まき会
	7日(水)	保育参観(年少)
	8日(木)	保育参観(年中)
	9日(金)	保育参観(年長)
	14日(水)	ABCランド参観(年長)
	16日(金)	入園説明会
3月	2日(金)	ひな祭り
	9日(金)	お別れ会
	23日(金)	終業式

星稜泉野幼稚園		
1月	9日(火)	始業式
	22日(月)	りす組参観
	24日(水)	ばら組参観
	25日(木)	うさぎ組参観
	29日(月)	きりん組参観
	31日(水)	すみれ組参観
2月	2日(金)	豆まき会
	3日(土)	個別懇談会
	5日(月)	年長参観
	15日(木)	入園説明会
	17日(土)	個別懇談会
3月	2日(金)	ひな祭り
	6日(火)	お別れ参観
	8日(木)	年長組を送る会
	23日(金)	終業式



あ と が き

あけましておめでとうございます。
本年も皆様にとって素晴らしい年でありますようお祈りいたします。

「星稜サ・エ・ラ」の作成に携わり、新しい発見がたくさんありました。また、関係する多くの方々が「星稜」を支えていることを実感しました。

本号は新年号で、理事長の年頭の挨拶や新春座談会など、新しい年の「決意」を盛り込んでお届けします。これからも、皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

法人本部 上田奈津子

表紙：第57回全国高等学校駅伝競争 第2走者 山谷選手

学校法人稲置学園・設置各校

金沢星稜大学

石川県金沢市御所町丑10-1
☎076-253-3924(代表)
<http://www.seiryu-u.ac.jp/>

星稜女子短期大学

石川県金沢市御所町西1
☎076-253-5900(代表)
<http://www.seiryu.ac.jp/>

星稜高等学校

石川県金沢市小坂町南206
☎076-252-2237(代表)
<http://www.seiryu-hs.jp/>

星稜中学校

石川県金沢市小坂町南206
☎076-252-2237(代表)
<http://www.seiryu-hs.jp/>

星稜幼稚園

石川県金沢市御所町寅27
☎076-252-5057(代表)
<http://kinder.seiryu.jp/seiryu/>

星稜泉野幼稚園

石川県金沢市泉野町6-17-30
☎076-244-5636(代表)
<http://kinder.seiryu.jp/izumino/>

星稜サ・エ・ラ

サ・エ・ラ(cà et là)とはフランス語で「ここそこ」「あちこち」。幼稚園から大学まで色々な場面にスポットを当てるという意味で、「どこでも星稜教育が息づいている」という表しです。

編集・発行／学校法人 稲置学園 2007年1月5日発行